

## 関西スクエア賞 通崎さんに贈呈

関西を拠点にする若手の才能をたたえる朝日新聞社の第6回「朝日21関西スクエア賞」の贈呈式が28日、大阪市内のホテルであった。マリンバ・木琴奏者の通崎睦美さん(46)に表彰状と副賞10万円が贈られた。写真。

通崎さんは、往年の名木琴奏者で戦前、米國を拠点に活躍していた平岡養一の研究に力を入れている。当時の新聞評や貴重な音源などを集め、昨年9月にノンフィクション「木琴デイズー平岡養一」『天衣



## 朝日賞・宝塚OGの歌声も

無縫の音楽人生』を出版した。平岡の木琴を借りて演奏したのを機に、遺族からその愛器を譲り受けたのは2005年。贈呈式で、通崎さんはこの1935年製の木琴で「チャールダシュ」などを演奏。軽快な澄んだ音が会場を満たした。

また、この日、宝塚歌劇団が2013年度朝日賞を受賞したことについて、関西でのお披露目があった。小林公一理事長があいさつ。卒業生の加茂さくらさんと但馬久美さん、花瀬みずかさんが登場し、100周年を迎える感想や海外公演の思い出、男役や娘役の特徴などを語り合った。

その後、加茂さんと但馬さんが「すみれの花咲く頃」などそれぞれのゆかりの曲を披露した。

(谷辺晃子)

## 木琴を演奏 歌声も披露



第6回「朝日21関西スクエア賞」の贈呈式と会員交流会で、受賞した通崎睦美さん(46)が木琴を演奏。本年度朝日賞の宝塚歌劇団の卒業生も歌を披露した。 38面